

わかば

2019. 6. 8
(令和元年)
第19-9号
文責 校長 信國 寿敏

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適応できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 **一人一人が輝く教育** ～期待登校・満足下校～(2年次)

目的と目標を持って・・・両応援団がよく頑張っています

シアトルマリナーズに今年入団した菊池雄星選手は、野球する上での「目標」と問われ、数値的なことが目標だと考え、「1年間、ローテーションを守り切ること」と言っています。また、野球をする「目的」の問いには、「現在の野球人口の減少や野球への関心が薄らいできていることから、自分が活躍することで、少しでも野球への関心が高まり、子どもたちへの夢となるようにすることです」と、言われています。実に分かり易い、「目的」と「目標」の考え方だなと感心しました。

さて、応援団も菊池選手に負けず劣らずの情熱をもって頑張っています。ご支援をよろしくお願いします。



応援団メンバー紹介



	赤組 (17名) 【抱負】 一意専心、明るく笑顔で楽しもう！！	白組 (16名) 【抱負】 アンパンマンと共に全力で楽しみ、最高の思い出にしよう。！！
応援団長	難波 和花 (中3) 高橋 燿 (中3) 飯田 アニカ(中3)	奥田 桃花 (中3)
副団長	後藤 美海 (中3) 藏田 はな (中3) 徳田 茉莉 (中2)	高橋 優 (中3) 小嗣 ありさ(中3) モーガン スーザン(中3) 柴田 ナタリー(中1)
団員	山崎 玲奈 (中2) カーター 真里愛(中2) 黒堀 紗加 (中2) 小林 桂(中1) 金子 愛(中1) 佐々木 こはる(中1) ドールズ 沙良(中1) ブラック 里愛(中1) 黒堀 結衣(小6) 太田 野乃(小6) 飯田 カンナ(小6)	ストーンレイク 美明(中2) 岡治 咲奈江(中2) 石川 美七海(中2) 近藤 愛 (中1) 湯浅 紅 (中1) 鈴木 柚陽(中1) 安田 美結(中1) 佐々木 ゆめ(中1) 市川 仁菜(小6) 芳賀 ののか(小6) 桑原 玲奈(小6)

児童生徒の作品紹介 V

今週は2年生と中3の作文を紹介します。今回で2年生の作文は終了です。校長 信國 寿敏



「作文 2年」④

「こんな二年生になりたい」

繁田 和樹

ぼくは、一生けんめいがんばる二年生になりたいです。

大すきなアイリッシュダンスは六月にコンペティションがあるのでがんばりたいです。くもんはあまりすぎじゃない。でも、がんばらないといけないとおもっています。

まいしゅう日本人学校のあとにピアノをならっています。日本語とおなじぐらいがんばりたいです。バスケットと水泳も大すきです。いそがしいけど一生けんめいがんばります。



星野 榮伝

一年生のかん字は、八十二文字で、二年生のかん字は、二ばいの百六十文字なので、二年生では一年生のときよりも二ばい、かん字をがんばりたいです。

それから、しゅくだいをまい日やって、木よう日までにおわらせる、かっこいい二年生になりたい!!。



南 蘭杏奈

学校ではこまっている子がいたらたすけてあげるやさしい二年生になりたいです。そして、テストではよい点がとれるように、べんきょうをがんばります。

おうちでは、おかあさんのおてつだいをして、ほうちょうを一人で上手につかえるようになりたいです。そして、いもうとのめんどうももっとみてあげたいとおもいます。



「作文 2年」④ 「こんな二年生になりたい」

中村 将志

ぼくは、やさしい二年生になりたいです。たとえば、おともだちがこけたら、たすけてあげたいです。あとは、日本人学校のことわからない子をたすけてあげたいです。

ほかには、しゅう中できる二年生になりたいです。たとえば、べんきょうのじかんや先生がしゃべっているときに、しゅう中したいです。ほかには、しせいがいい二年生になりたいです。

原田 彩良



わたしは、水泳がじょうずな二年生になりたいです。いま、わたしは、いっぱい、およぐことができます。

三年生になったら、おにいちゃんといっしょに25メートルをおよげるようになります。だから、水泳のクラスをとったり、おかあさんとれんしゅうしたりして、じょうずに、およげるようがんばっています。

ホール ひろあき



ぼくは、えらい二年生になりたいです。べんきょうがよくできるようになります。こくごさんすうのテストで百てんをとります。いつもしゅくだいをします。本をよめたらシールをはって、いっぱいよみます。

さんすうは、けいさんれんしゅうをします。ていねいにもんだいをよみます。ク拉斯のみんなとなかよくいっばいあそんで、べんきょうもいっしょうけんめいがんばります。かっこいい二年生になってママとみんなにほめてもらいます。



ホワイト ありさ

先生があまりおこらない二年生になりたいです。そのりゆうは、先生がもっとらくにすこせて一年がもっと早くたのしくすこせるからです。

わたしのもくひょうは、わすれものをしないことです。そのためには、まい日早くおきてすこしずつしゅくだいをやって、土ようびの日本人学校までかならずおわらせることです。

それから、学校でならったことをおもいだして、いろいろこころの中でもう一かいぜんぶチェックします。



【作文 2年】④

「こんな二年生になりたい」

吉野 咲



わたしは、ともだちをたくさんつくれる二年生になりたいです。りゅうは、アメリカにきて三週かんで、ともだちがすくないからです。ともだちがおおいとあそぶときうれいからです。

ともだちをつくるためには、まいにちこえをかけるゆうきがひつようです。また、ともだちとたくさんはなすことです。

わたしは、いつもこにこえがおであいさつをがんばりたいです。

本田 音羽



ぼくは、べんきようをがんばります。さんすうのかけさんをがんばりたいです。

それと、ともだちとなかよくなりたいたいです。やすみじかんにはいっしよにあそびたいです。

バザーでひやっこおもちゃをかいたいたいです。それと、うんどうかいでたくさんはしりたいです。いっとうしようになりたいです。

松本 彩里



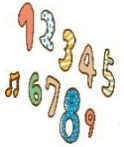
わたしは、むずかしいかん字をならいたいたいです。だって、むずかしい字をならったからおとなのときむずかしい字をかけるようになります。

むずかしい字をおぼえて、おてがみをかきたいとおもいます。かけざんをていねいにやりたいです。はやくこたえをだしたいです。

元田 杏

わたしは、二年生のかん字を早くおぼえたいです。なぜかと言うと、かんべきな二年生になりたいです。そのためには、かん字を見てあたまにいれとく、またはしゆくだいをまい日やりたいとおもいます。

あとは、おともだちとなかよくなりたいたいです。さんすうのひっさんを早くとけるようにたくさんひっさんのべんきようをしようとおもいます。



今回で2年生の全作品を掲載することが出来ました。2年生の掲載へのご協力に感謝します。さて、漢字や運動、友だちづきあいなどたくさん頑張る目標を、楽しく、時には微笑ましく読むことが出来ました。作文に適したイラストを探すのも楽しみの一つでした。2年生を終える時に、もう一度読み返して、目指したことはどうだったかと振り返る材料にしてもらえればいいですね。さらに伸ばしたり新たな目標を見つけたりすることが出来ればと思います。

【中学3年 作文】

私にとって中学3年生とは

飯田 アニカ

私にとって中学3年生とは、何事にも責任を持って行動し取り組むことと、一度決めたことは、達成するまで諦めないことです。

「責任を持って」というフレーズだけ聞くと誰でも簡単にできそうな気がしますが、いざ行動に移してみようとすると、意外に難しいです。

私は今年で中学部の最高学年になりました。私は応援団長になりたいです。そのためにも「責任を持って」取り組み皆をまとめることが大切だと思います。先輩として後輩の良きお手本になるためにも自分のとる行動一つ一つ、発言一つ一つの「責任を持って」生活していくことがとても大事だと思います。

私は今までの学生生活の中でまだやり終えていない課題があります。それは、「一度決めたことは達成するまで諦めない」ということです。私は小学校の低学年、中学年と落ち着きがありません、よく一度決めたことを中途半端なまま終わらせてしまっていました。

高学年になり「一度決めたことは達成するまで諦めない」という目標を決めました。中学生になり「だいたいこの目標に近づけた」という実感はありませんが、まだ完璧ではないと思っています。この課題をすこしでも早く達成するために、まずは諦めない強い心を持つことが重要だと思います。



© Can Stock Photo

【中学3年 作文】
あなたにとって中学三年生とは

高橋 優

自分にとって中学三年生とは、中学の最高学年であり、高校受験を控えた受験生と言う立場になると思う。今までは学校から出された課題や宿題をしてきたが、それだけでは高校受験に受かるとは、限らない。

そのためには、自ら努力して勉強し、受験対策に取り組まなければならなくなる。

さらに、自分の発言や行動に責任があることを自覚しなければならぬ。なぜならその言動は下の学年の生徒にとっての見本となるからだ。それだけでなく、学校での態度として、成績に影響する。

これらの点から考えると、中学三年生とは自己責任を問われる学年だと思ふ。

私は、この中学三年生の一年間を、しっかり責任を持って、過ごしたいと思う。



自分自身を振り返り、中学三年生をどのような気持ちで迎え、過ごしたか遠い記憶を辿る作文との出会いでした。中学までは義務教育で行かねばなりません、高校は任意ですので、進学するにしても普通高校？工業高校？船員学校もいかなと考えていたことを思い出しました。今でも、もっと勉強に頑張っていたらよかったかなと思っています。

二人の作文から、自分自身としっかりと向き合い、素直な気持ちと強い決意が感じられます。一生に一度しかない中学三年生、これからの人生にも大きく影響する三年生ですので、悔いのない1年間となることを願っています。頑張れ！中学三年生諸君！！



校長授業参観・・・1-3 久保恭子学級・・・「あわせていくつ ふえるといくつ」

算数科学習 「あわせていくつ ふえるといくつ」

算数科用語で「合併」と「増加」の学習です。学習のねらいは、加法計算の仕方を考え、確実にできるようにすることにあります。「あわせるとは」「ふえるとは」の意味を絵や図をつかって理解させることで、加法(たし算)、減法(ひき算)とつながっていきます。大人からすれば、「これがどうしてわからないのかな?」「むずかしいのかな?」と思うような学びですが、1年生には、数の概念がそれなりに難しいのです。

さて、パソコン活用に優れている久保先生らしく、ドキュメントカメラ2台を活用しながら、問題場面であるさし絵を対比させる視覚的な支援の工夫がありました。また「あわせて」や「ふえると」との動作化を通じた体感的な算数的活動が仕込まれていました。児童の気づきも優れていてさし絵のカップの位置に着眼したことは、実に素晴らしいですね。教科書のさし絵は、本当に良くできているなと感心させられます。

※お詫び デジカメが不調で撮影ができず写真掲載ができません。別途、授業風景を紹介します。

【学校事務局からのお願いとお知らせ】

(1)学校携帯への連絡・・・土曜日みの連絡用携帯です。また、朝8時以降に。

学校携帯(503-313-7909)への連絡は、土曜日のみ(開校日)です。

また、休みなどの連絡は、朝の8時以降からお願いします。理由は、大きく2点です。

- ①8時前は、学校設営に専念しており電話の対応が出来ないことが多い。
- ②スクールバス担当者との連絡に利用している。

ご理解とご協力をお願いします。



(2)カフェテリアの一体式テーブル・・・現地校が夏休みになってから入れ替えのようです。

5月25日のわかば7号でお知らせをしていたカフェテリアの一体式テーブルの入れ替え時期は、現地校が夏休みになってからの計画のようです。今しばらくは、現在のテーブルと椅子の利用となります。